

隠密

成人向
UNOFFICIAL FAN BOOK
FOR ADULT ONLY

忍びの御仕事

—ここは外界から
閉ざされた…

とある忍びの里…

ハアッ♡

ハア♡

ハア♡

としふさ
俊房…

あ♡♡♡

もみ

もみ

ん♡♡♡

ズク

揉みしだかれて
ずいぶんヨガってる
な…フフ…

そろそろ
限界だ…

入れるぞ

はあ♡

もみ

もみ





アッ

アッ

お…長おさっ



俺の事は……
す、好きにして
かまいません!!

……そ
その代わりっ

次の任務に
俺も参加させて
ください!



アッ



俺!!

ひるむなっ



だがなあ…
お前には幼忍ようにんの
育成を任せてい
るだろ…？

子供たちにも
慕われている
ようだし、
そちらが
疎かになって
しまうと困るが

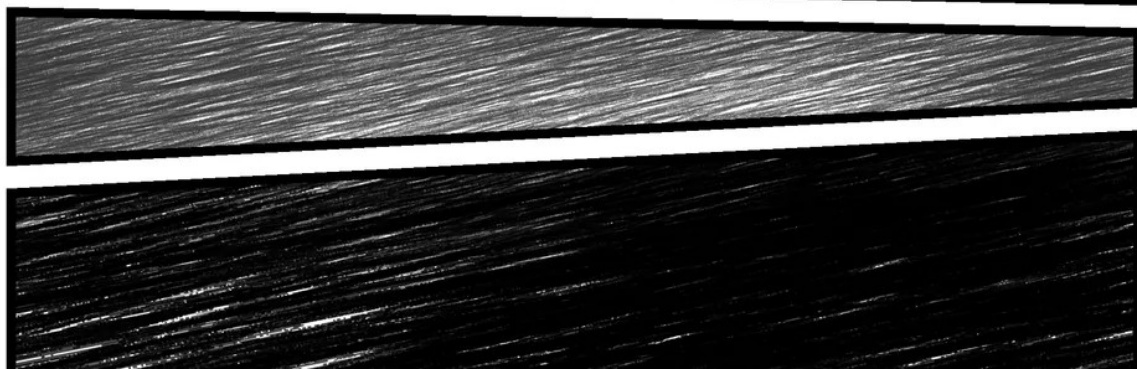
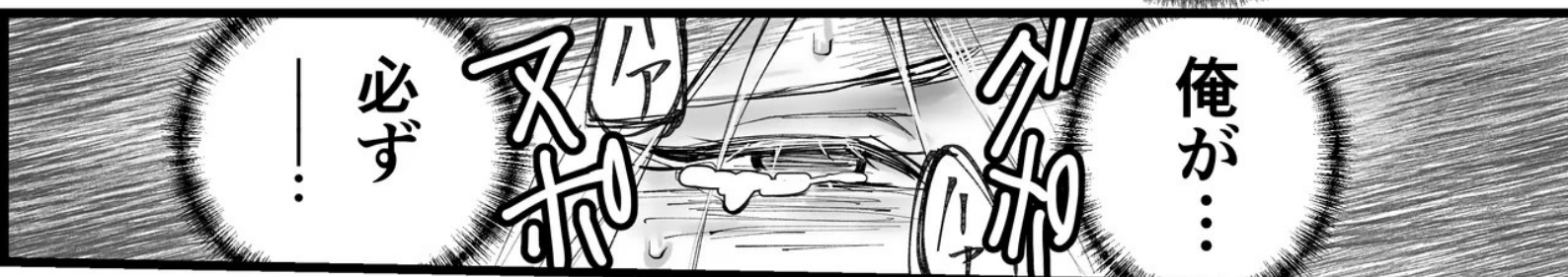
行方知らずになった
弟の手がかりを
見つけたいのです!!

次の任務地は
弟が消息不明と
なった北の森との
情報を得ました…!!

もちろん
子供たちの育成も
今まで通り手を抜きま
せん!!

皆諦めろと言いますが
俺は弟が死んだとは
思えないのですっ
任務の邪魔はしません
どうか…!!

ならば…





構成員は

今集まって
いる5名だ。
互いを決して
他言せぬよう
に。



—では

今夜の任務前の
顔合わせをする



…おいおい



なんで
コイツが
いんだ

びくっ

ビシッ

……っ



…鍊太郎様
これは

長——、
お父上のご意向
です。ご意見は
できませんよ。



れんたろう
鍊太郎——
俺の幼馴染

イラ
イラ



今回ののは極秘任務
と聞いている。

こいつも一応忍の
端くれとはいえ、
所詮は幼忍の
教育担当……
足手まといだろ！

……



子供のころは
病弱だった俺にも
構わず大の仲良し
だったのに……



何があったか
わからないが…
俺は今でも
お前のこと…



いつからか
敵意を
見せるように
なって
しまった…



な…!!



解散!!

では計画は各々に
説明した通り。
今夜、子の刻に
現地にて集合!!



我々は長の
お考えに従う
のみ――

不満のある者は
任務から外れて
もらいます



長
親父のやつ……

なぜ
こうまでして
俊房に
入れ込む!?



気に入ら
ねえ……!!



鍊さま



あーん♡

鍊さま
まってよう



はい
やあい

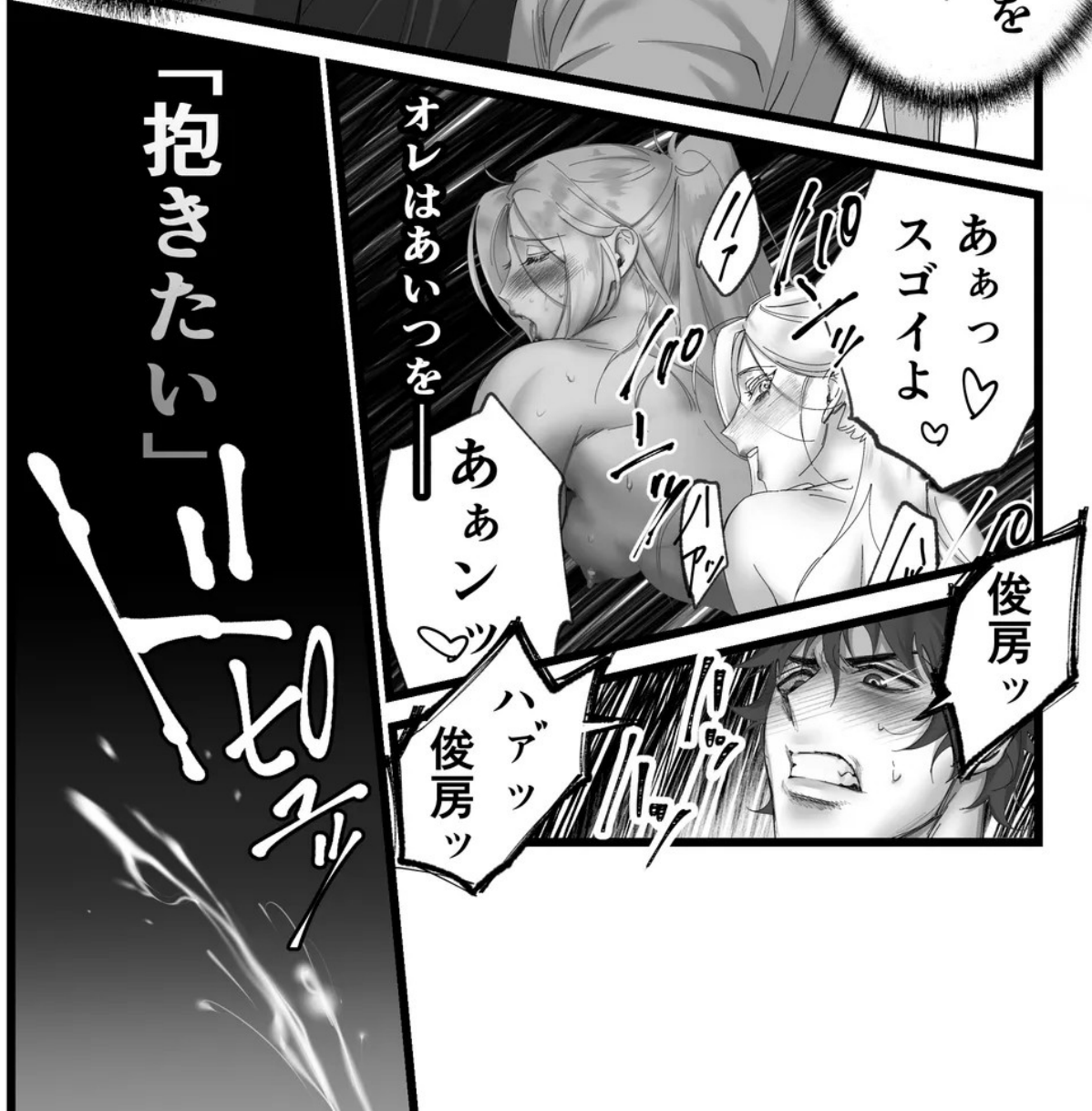
まっ
てえい
!!





オレは俊房を
ずっと——
好きだった

でもあいつは
男で幼馴染……
いつからか親父が
最悪し出して怒りも
感じて来た



「抱きたい」
ハァッ
俊房ッ

オレはあいつを——

あぁンッ♡

ハァッ

俊房ッ

あぁっ♡
スゴイよ♡

俊房ッ



今日の任務は
情報収集――

ここ

通称“北の森”
には数年前から
賊の拠点が確認
されていたが



この一年ほどの間に



周辺の村や
旅人などへの
蛮行が目にする
ようになってきた

そしてついに
大名より
肅清の命が
下るに至った



その為まずは
敵の拠点の
規模や数の
把握が必要だ

では作戦通り
各自分散して
諜報活動を行
う

行くぞ







ハハ：
なーんも
しねえよ



ただ
オレはお前らを
監視してる

お前のことは
何一つ
信用して
ないからな



急に参加して
混乱したろ：
だが今は任務を――

あ…す、
すまない
…そうだよな

すまじ



オレがシメる
からな。

こんな簡単に
背後とられ
やがって：
そのへっぴり腰で
へましてみろ



その後

偵察は
敵との抗戦も
なく無事
終わったが

賊の拠点は
我々の想像より
遥かに

大規模で
ある事が
わかった。

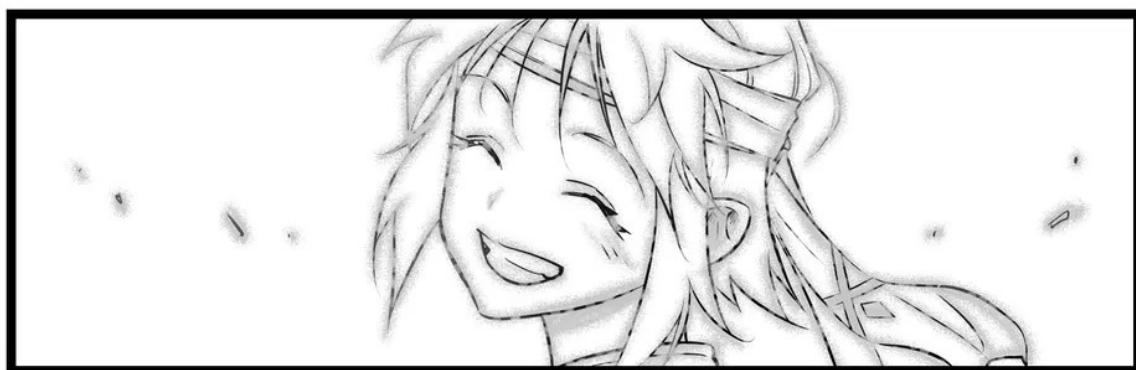
——そして

俺の探していた
ものも——





間違いない…
雅貴の鉢巻だ

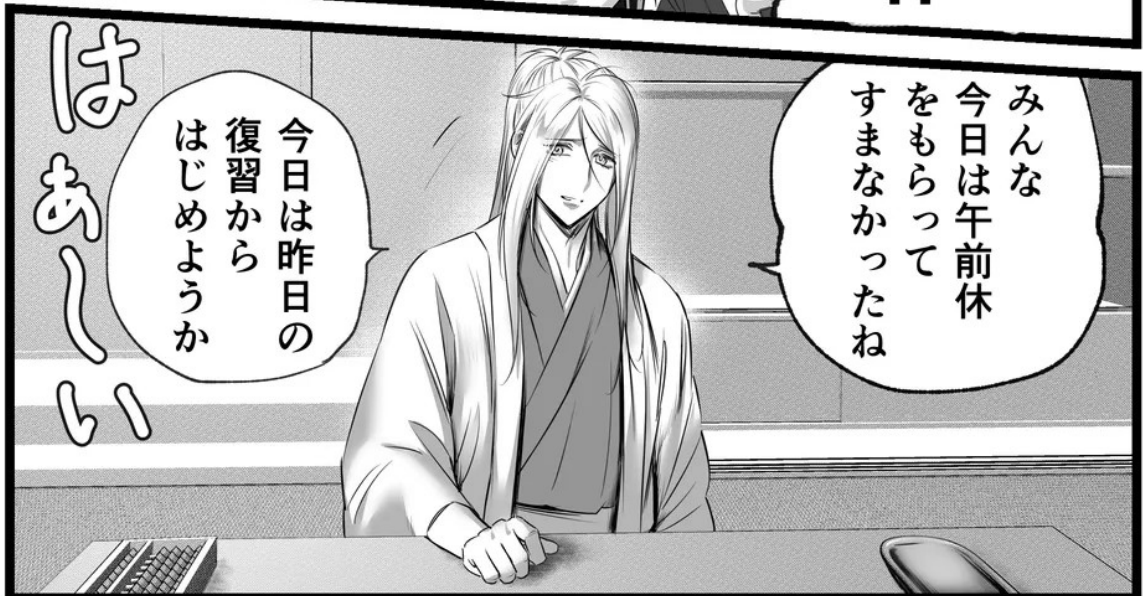


やはりこの森
なんだな――

今どこにいる
んだ――
雅……



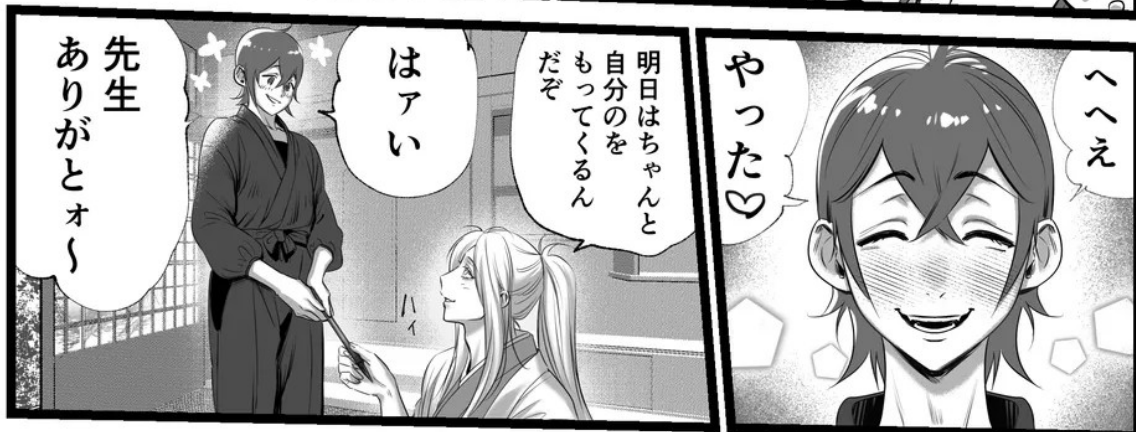
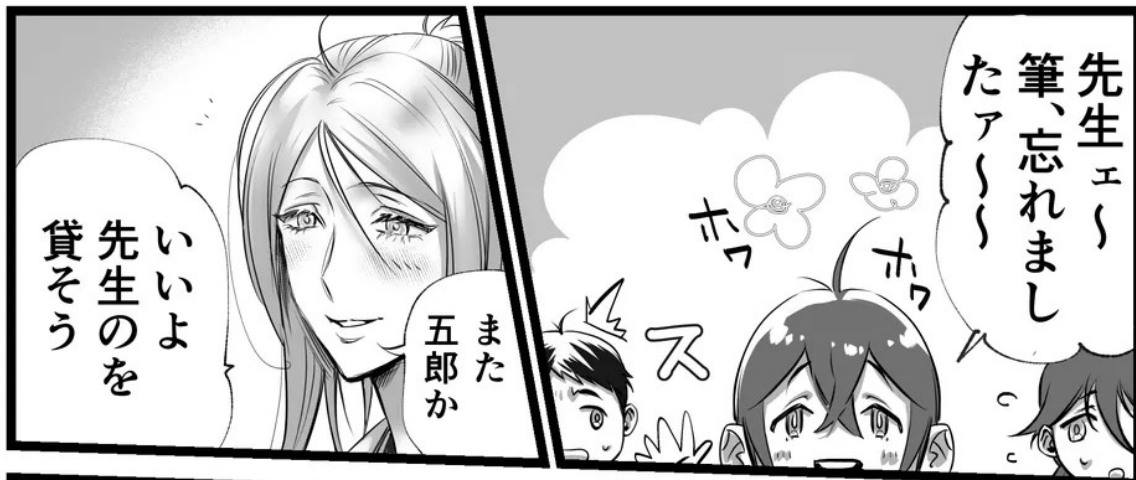
俊房
先生!!

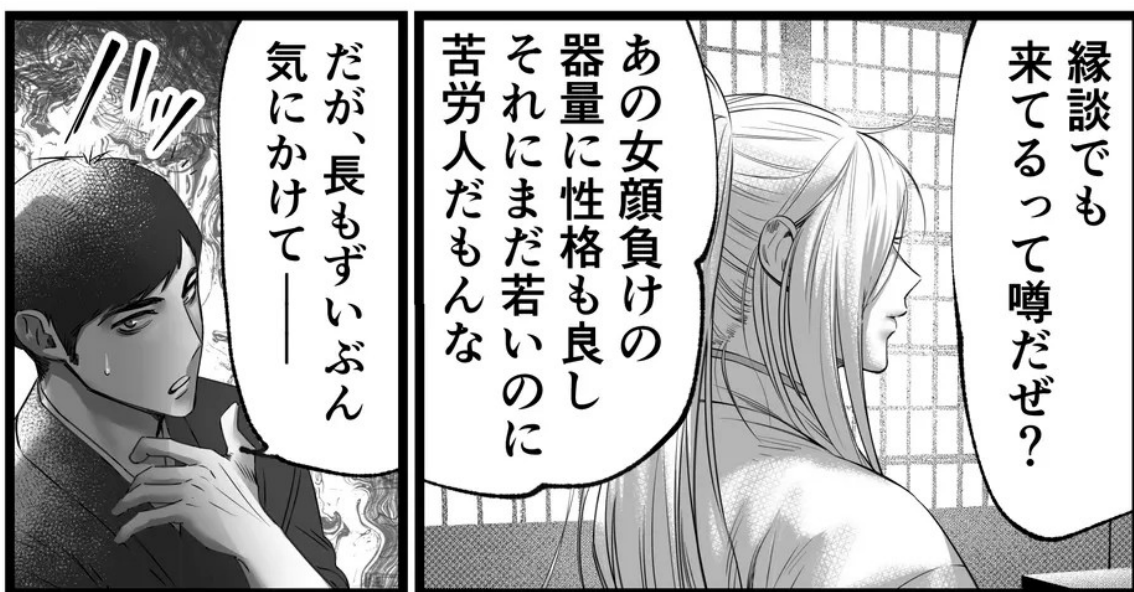


今日は昨日の
復習から
はじめようか

みんな
今日は午前休
をもらって
すまなかったね

はあ
しい









ほんつとに、
礼儀正しい
若者で!!

きいれいなお顔で
腰も低いし、あーんな
器量よし長もほつとか
ねえでしょ!?!
縁談でもきつと来ると
踏んでるんですがねっ



そうっ!
なんっすよねー

ニヘラッ



そうそう!
今日だって
ついさっき
おいでなすった
ばかりですぜ!



クビな



門番が雇い主の
情報漏らし
まくって
どうすんだよ!

しかも
俺ら忍に雇用され
てんだぜあんた
親父にバレたら
消されちまうから
オレが処理
しといてやるよ!

こいつが
バカで助かった
わ:

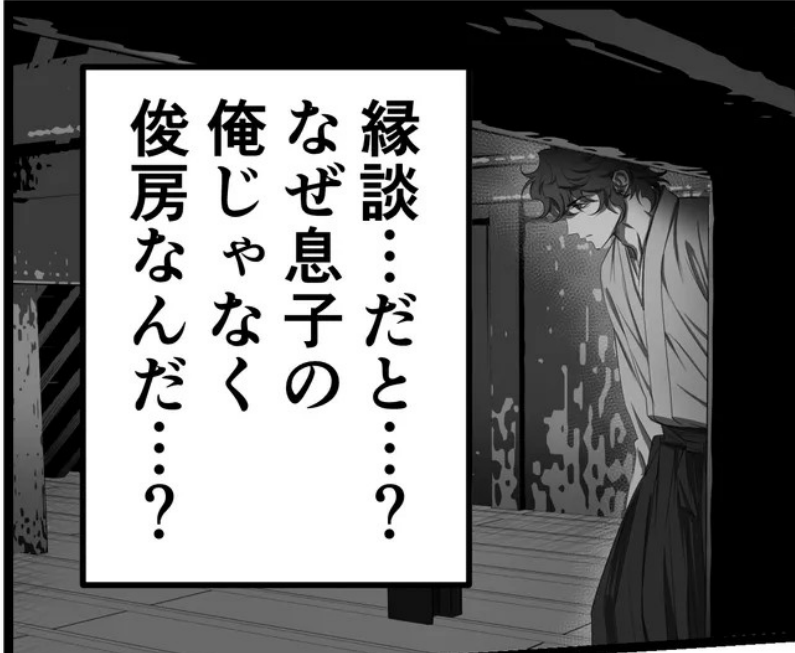


あ
あんたさあ:



親父の
野郎め…

フ、



縁談…だと…？
なぜ息子の
俺じゃなく
俊房なんだ…？



確かに…
俊房の両親は
10年前の大戦で
二人とも
戦死している。

そして
親父と俊房の父は
幼馴染で大の親友
だったと
聞いている――



大親友の忘れ形見を
大事にするのは
理解できる。
だが当時から親父の
俊房に対する言動は
俺を困惑させてきた



世話を焼く
というより最早
“寵愛”と言った
ほうが
正しかったからだ

俊房…

ドッ

お前は
まじなり
本当に正成の
生き写しだ…

“正成”は…
俊房の父の名…

儂げな面、
おもて
白い肌、しなやかな
肢体…本当に…

ドッ

ドッ

毎日
“まじ
交われない”
のが苦痛だよ…

早く
この魔羅を
入れさせてくれ

ドッ

“交わる”

“入れる”

ドッ

つまり…親父と
俊房が…は？

ドッ

嘘…だろ…??

ドッ

もうビンビン
じゃないか…

乳首が早く
刺激が欲しくて
堪らなそうだ

はあっ…

はっ

はあっ

今日もたくさん
メスイキさせ
ような…

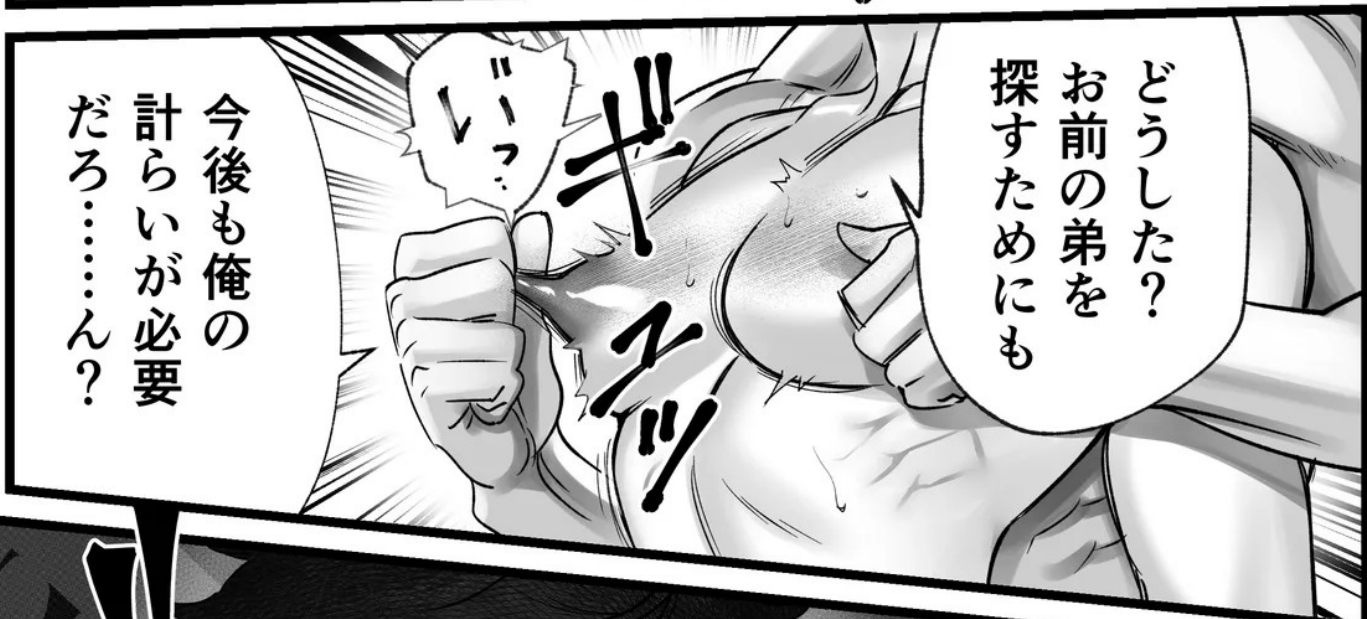
!?



お…まち
くださ…
あっはあっん



あっ
ズ
ニ



どうした？
お前の弟を
探すためにも

今後も俺の
計らいが必要
だろ……ん？



嘘

脳が警鐘を鳴らしてる

しやぶれ

見てはいけない

あつ……

んっ…

はっあ

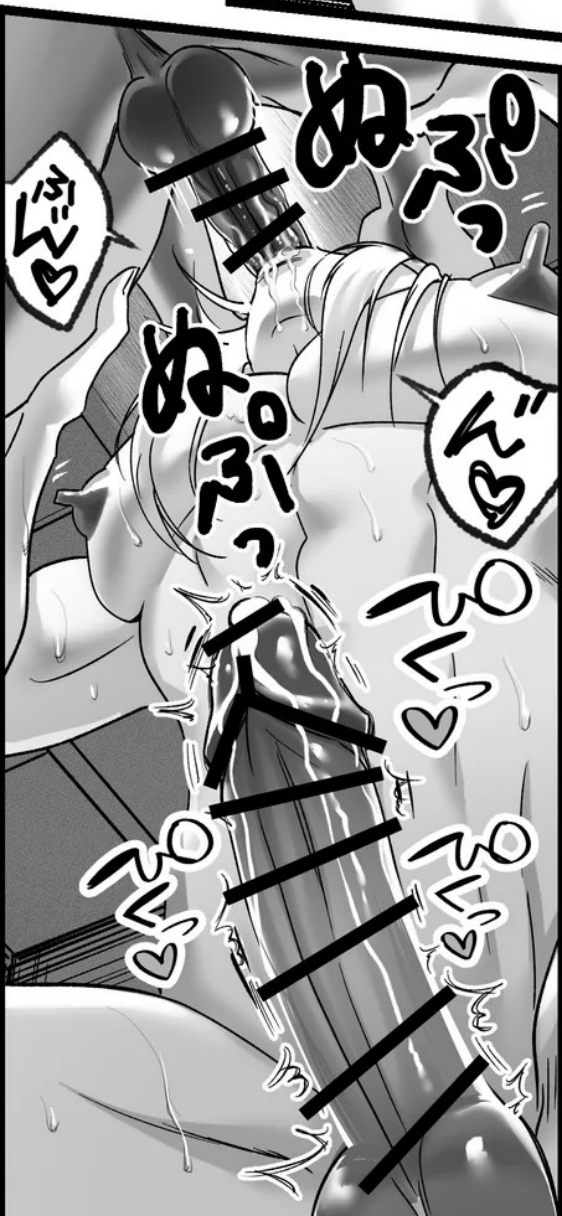
いますぐ

はーい

立ち去らなければ

キュッ







目が…離せねえ

やべえ…



俊房…

はあ最高だな…



俊房の淫乱
喉マンコは…!!





はあっ

んっ

ゴホッ
ッはあっ

げほっ



ッ...!!

っはあッ...
...はっッ...っ

ビ
グ
ッ
じわ...

ビ
グ
ッ



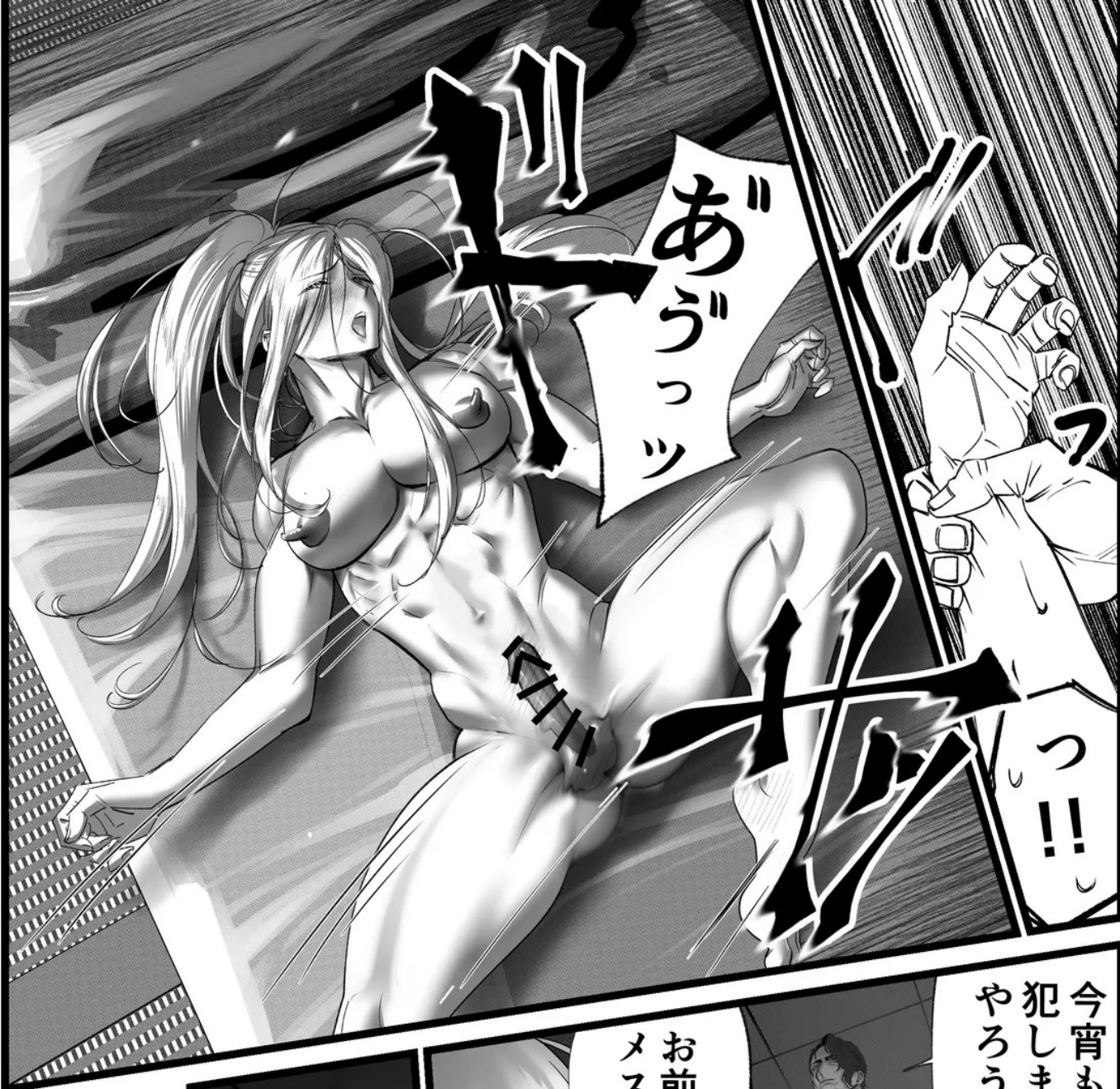
男のマラで
喉奥を犯され
射精できるとは...

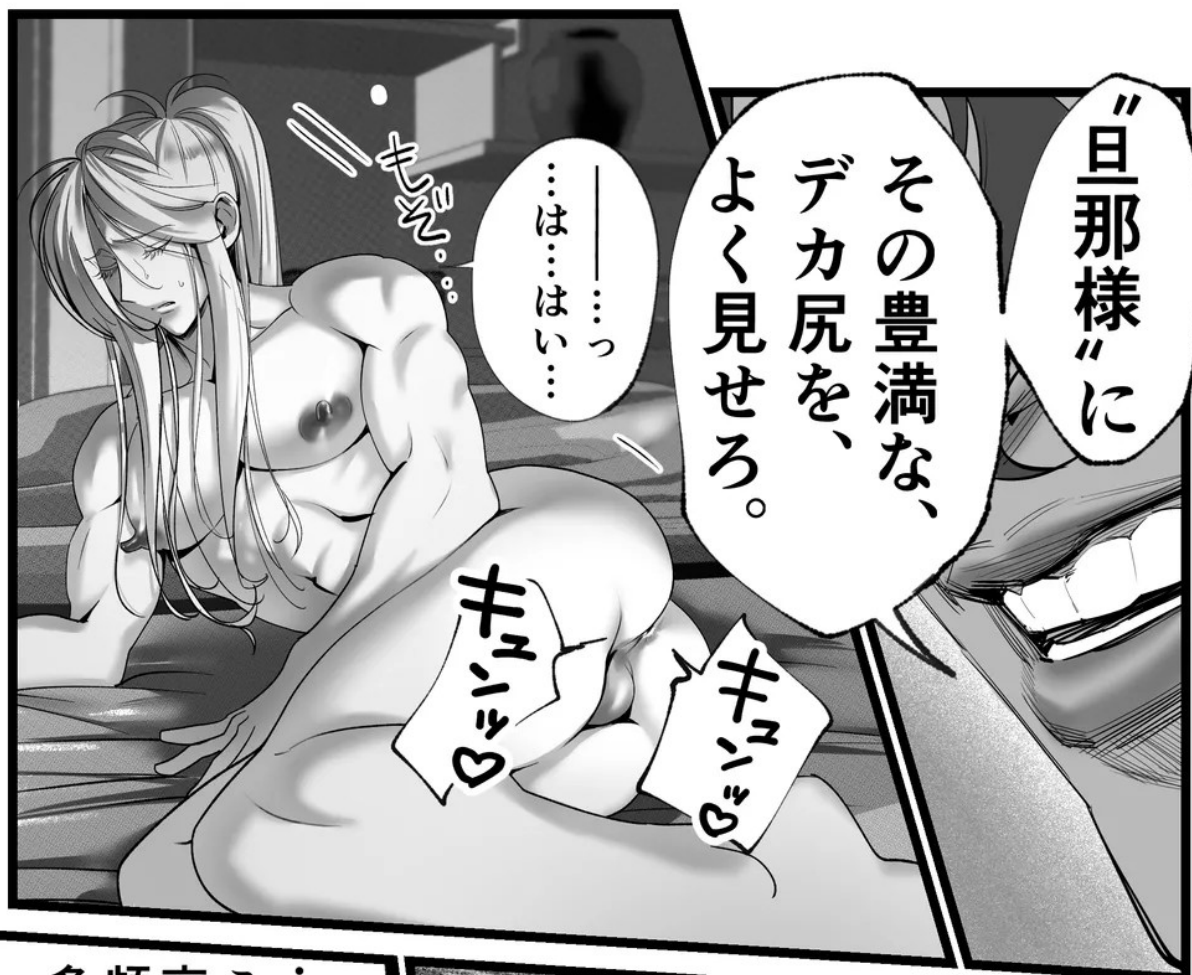


俊房...やはり
お前は、

凌辱されて
イクことが出来る
俺専用のメス。

ビ
ギ
ッ
ス
ニ
ッ
ビ
ギ
ッ







お前も
忍びの端くれ
なら――

弱音を
吐かずに
耐えろよ…

今のでかるく
イキそうになったか





ふふ：準備など
要らないという
ような穴だな：

ずっと想像してた
俊房の痴態から
目が離せねえ――

おちゃっ
おちゃっ
おちゃっ♡

親父なんか
好き勝手
されやがって…!!

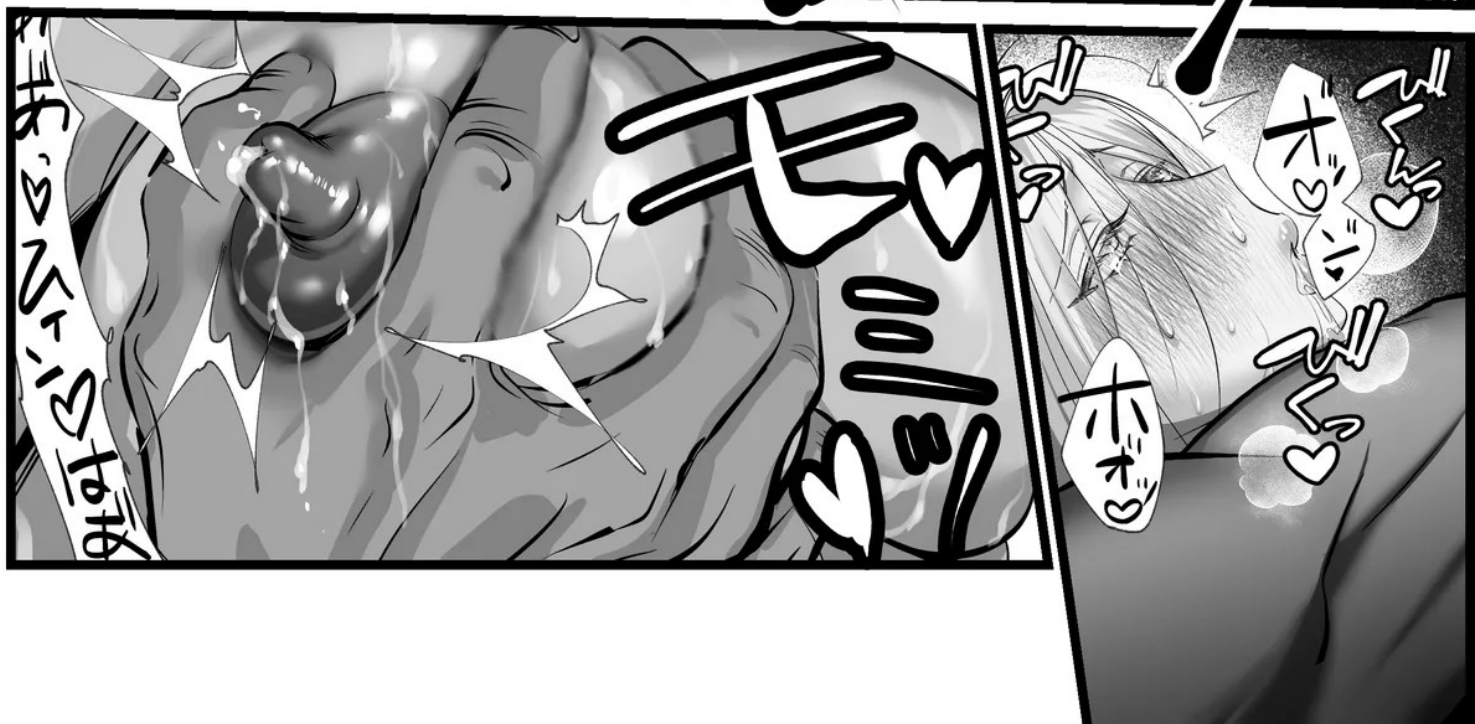
俊房をめぢやくぢやに
犯していいのは

ッ
ッ
ッ

俺だけだ……!!









もう精子は
出でないのに
イキまくりだな

はー

ちゅ

メス乳首
もこんなに
勃起させて...

あ

あ

あ

あ

あ









っ♡おっ♡

!!

♡ほ♡おっ♡

ア
ロ
ン



ど…しよ…

俺…

…ほ…とに

孕…むんじゃ…

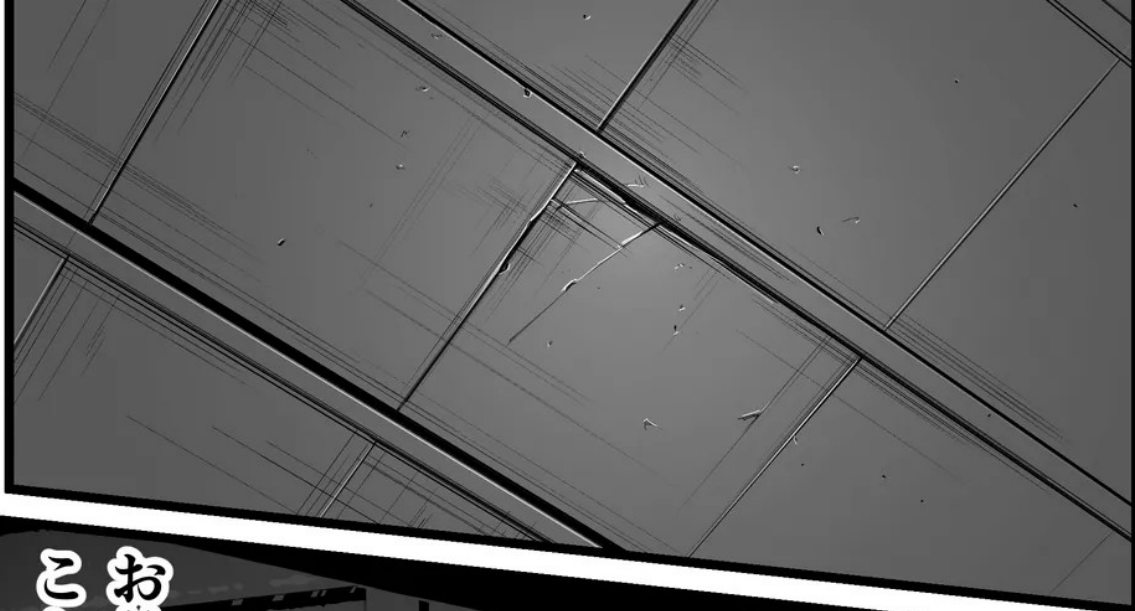
!!
ン

!!
ン

!!
ン

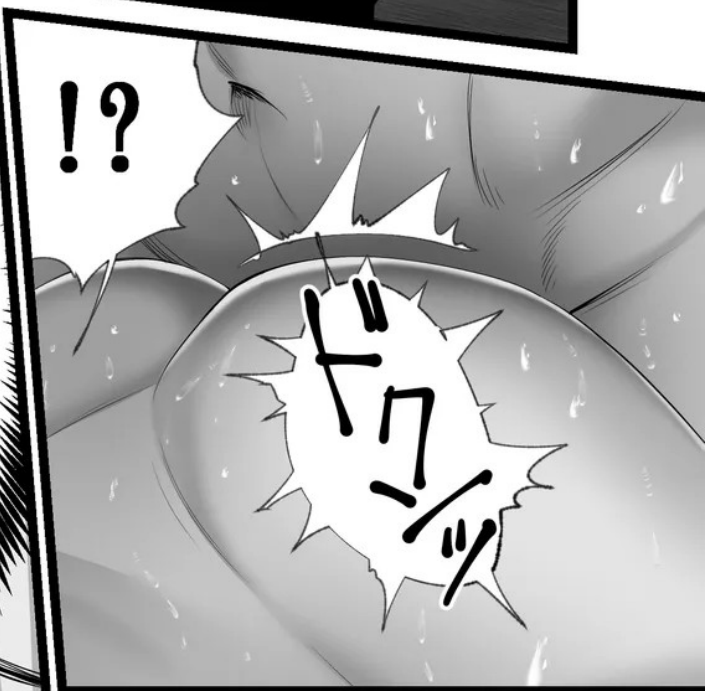
!!
ン





お前が俊房に惚れている
ことなど、とうに気づいている

〰〰〰〰〰〰



!?

ドクッ



う…そだ…
…まさか……!?

はーい

はーい



おれは

あらゆる方法で

もう一発だ

俊房を愛したいのだ



いずれお前も
“まぜて”やる

より
燃えてきたよ
“前戯”は
終わりだ…
今から本気で
孕ませてやる

いっしょに
やっ…あ
♡♡♡



れ…ン…たる